

スティック クリーナー

Stick Cleaner

型番： SOJ-SA45E-W
SOJ-SA45E-B

商品番号： 07-3727
07-3728



この度は、当商品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。

この取扱説明書は保証書を兼ねていますので
内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1~2
各部の名称と使い方	3~4
ゴミの捨て方	5
お手入れ	5
仕様	6
保護装置について	6
故障かな?と思ったら	6
アフターサービスについて	6
保証書	7

安全上のご注意

※必ずお守りください。

当製品は、家庭内で使用されることを前提にして安全に十分配慮して設計されています。

しかし、電気製品はすべて間違った使い方をすると、火災や感電により人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

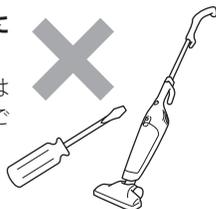


警告



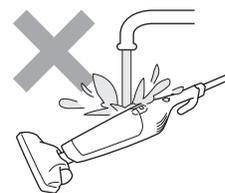
分解・修理・改造などは絶対に行わないでください。

発火・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店または、「修理ご相談センター」にご相談ください。



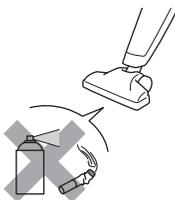
水洗いや風呂場での使用はしないでください。

感電する場合があります。



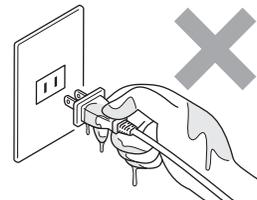
引火性のあるもの、火の気のある場所では使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃性、線香、火の消えていないたばこなど。)

爆発・火災の原因になります。



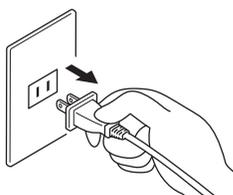
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。



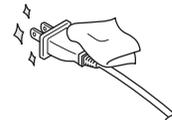
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・けがの原因になります。



電源プラグなどのほこりなどは定期的に掃除をしてください。

火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



電源コード・電源プラグは傷つけたり、加工したりしないでください。

(熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせるなど。)

破損の原因となり、傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



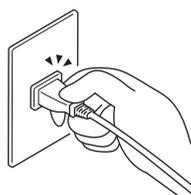
定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使用してください。

火災・感電の原因になります。



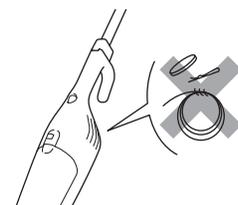
電源プラグは必ず奥までしっかりと差し込んでください。

差し込みが不完全ですと感電・発熱による火災の原因になります。傷んだり、ゆるんだりした不完全なコンセントを使用しないでください。

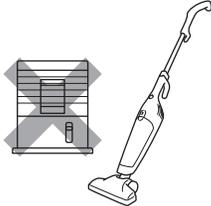
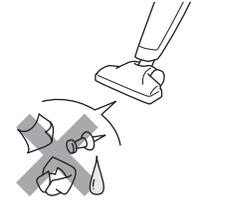
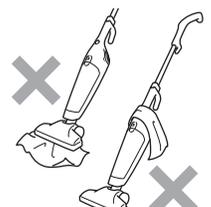
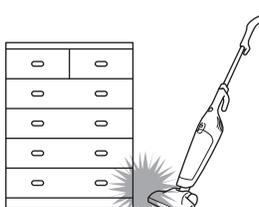
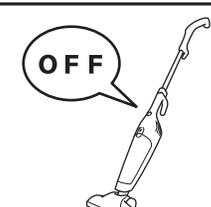
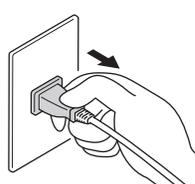
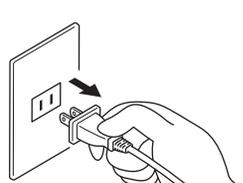
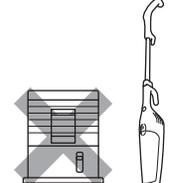


排気口や本体のモーター部に金属類・針金・ヘアピン・コインなどを入れないでください。

故障・けがの原因になります。



⚠ 注意

<p>火気に近づけないでください。 排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また、本体の変形によるショート・発火の原因になります。</p> 	<p>吸込口に詰まりそうなもの、水、粉、先のとがったガラス・押しピン・針などを吸わせないでください。 本体の変形・発火・故障の原因になります。</p> 
<p>床用ブラシや排気口をふさいで長時間運転しないでください。 モーターが発熱し本体の変形・発火・故障・やけどの原因になります。</p> 	<p>床用ブラシや本体を壁やタンスなどにぶつけないでください。 壁やタンスを傷つける原因になります。</p> 
<p>電源プラグは、本体のスイッチを「○/OFF」にして差し込んでください。 モーターの回転や反動で本体が倒れてけがや床面を傷つける原因になります。</p> 	<p>電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 感電やショートして発火することがあります。</p> 
<p>使用時間以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p> 	<p>炎天下の車内・暖房器具の近くなど、高温になる場所で保管しないでください。 本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。</p> 

⚠ ご注意とお願い

- この掃除機は、家庭用です。業務用および掃除以外の目的には使用しないでください。
- 床用ブラシを床に強く押し付けたり、横にすべらせて掃除をしないでください。
- ダストケース・フィルターを外したまま掃除をしないでください。
- 次のようなものは吸い込ませないようにしてください。ゴミが詰まったり、ダストケースの傷つき・本体の故障・発火の恐れがあります。
 - ・ 水・灯油などの液体・湿ったゴミなど。
 - ・ ガラス・ピン・つまようじなどの鋭利なもの。
 - ・ 多量の砂・細かい粉・粉塵などの目詰まりするもの。
 - ・ フィルムや食品用ラップなどの通気性の悪いもの。
- 大きなゴミを吸わせないでください。
あめの包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてから掃除をしてください。
ダストケースのゴミは、いっぱいになる前に捨ててください。
- 土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。床用ブラシの傷つきの原因になります。

各部の名称と使い方

本体と付属品 ※ご使用前に確認してください

付属品



フィルター
カバー



スポンジ
フィルター



アウター
フィルター



ダストケース



本体

ハンドル

回転式コード
フック

(電源コードを巻き付け
ます。コードを外す際
に回転させると、容易
に外せます。)

電源プラグ

電源スイッチ

ダストケース
脱着レバー

(上下スライドで開閉します。)

床用ブラシ

(取り外す際、床用ブラシを
押さえたまま本体を引っ
張ってください。取り付け
る際は、しっかり差し込ん
でください。)

電源
コード

排気口

ダスト
ケース

組み立て方 ※必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に組み立ててください。

1. ダストケース下部の吸込口に床用ブラシを奥までしっかり差し込みます。
2. 本体とハンドルを接続します。



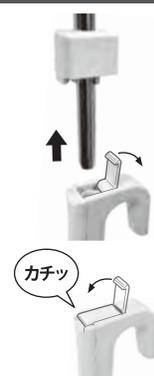
【スティックタイプでご使用の場合】

- ① 本体上部のカバーを開け、ハンドルの向きを合わせてしっかりと奥まで差し込んでください。
- ② カバーをハンドルの凹部に合わせ、「カチッ」と音がするまではめ込んでください。



【ハンディタイプでご使用の場合】

- ① 本体上部のカバーをハンドルから外し、ハンドルを引き抜いてください。
- ② 本体上部のカバーを閉じて「カチッ」と音がするまではめ込んでください。



電源スイッチ



※ 「|」表示は「ON/入」
「○」表示は「OFF/切」
をあらわしています。

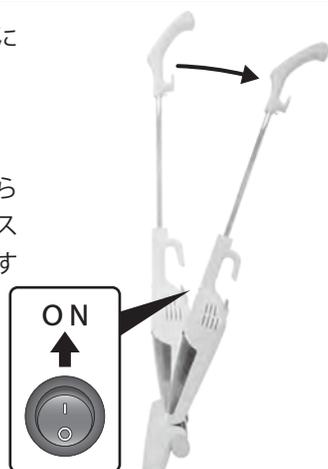
⚠ 注意

- ・電源プラグをコンセントに差し込むときは「○」の位置にしてください。
- ・電源スイッチを「|」にするときは、本体のハンドルをしっかり持ってください。
- ・ご使用後は、電源スイッチを必ず「○」にして、コンセントから電源プラグを抜いてください。

使い方

【スティックタイプでご使用の場合】

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. 床用ブラシを押さえながら本体を手前に倒し、電源スイッチを「|/ON」にするとお掃除ができます。



【ハンディタイプでご使用の場合】

1. 電源スイッチを「○/OFF」にして、床用ブラシを押さえたま、本体を引っ張って取り外します。
2. 付属品のすき間ノズルを奥までしっかり差し込んで、電源スイッチを「|/ON」にするとお掃除ができます。



※ ハンディで約20分連続でご使用の場合、取手付近が熱くなることがありますが、故障ではありませんので、電源スイッチを切ってしばらく置いてからご使用ください。

保管の仕方

1. 電源スイッチを「○/OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 電源コードを裏面にあるコードフック（上下）に巻き取ってください。
3. 平らな場所に本体を垂直に立てて保管してください。

⚠ ご注意とお願い

- ・火気には絶対に近づけないでください。
- ・ご使用中は、電源コードに足やものが引っかからないようにご注意ください。
- ・クリーナーを持ち運ぶ際は、落下防止のため、本体をしっかり持って移動してください。
- ・床面によっては倒れやすいことがありますので、じゅうたん、傾斜したあるいは凸凹のある床、階段の上などの場所から離れるときは本体を横に置いてください。
- ・小さなお子様の手の届かないところへ保管してください。転倒によるけがの恐れがあります。

ゴミの捨て方

※ ゴミを捨てる時は必ず電源スイッチを「○/OFF」にしてください。

⚠ 注意

ゴミはこまめに捨ててください。また、フィルターへのゴミの付着(目詰まり)は吸込力の低下や、モーターの故障の原因になります。



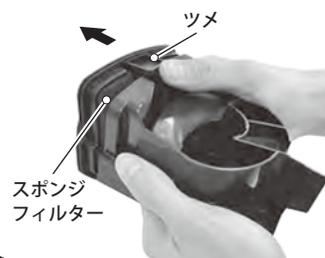
1 ダストケース脱着レバーを押し上げて、ダストケースを本体から取り外してください。



2 ダストケースの中からフィルターカバーのつまみをつまんで取り出してください。



3 ダストケースの中のゴミを捨ててください。



4 ツメを少し上げて外し、フィルターカバー、スポンジフィルターを取り外します。スポンジフィルターに付いたほこりとアウターフィルター内のゴミを軽く払い落としてください。

ゴミ捨て後の組み立て方法



1 アウターフィルターにスポンジフィルターを置き、フィルターカバーの突起部をアウターフィルターに差し込みます。



2 フィルターカバーのつまみが「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けてください。



3 フィルターカバーのつまみをつまんでダストケースに取り付けてください。



4 ダストケース下側の凸部を本体に差し込んでから上部を押し、「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けてください。

お手入れ

※ お手入れの前に必ず電源スイッチを「○/OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体・床用ブラシ・ハンドル・すき間ノズルは・・・

- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼって拭き、そのあと乾いた布で拭き取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対に拭かないでください。

ダストケースは・・・

- 水洗いをして、水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。

アウターフィルター、スポンジフィルターは・・・

- 汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときはゴミを軽く払い落としてください。
- スポンジフィルターは水洗いできます。水洗い後は、水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。
- スポンジフィルターは洗濯機で洗わないでください。また、ヘアードライヤーや乾燥機など熱風で乾燥させないでください。
- アウターフィルターはゴミを取って水洗いしてから水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。
- アウターフィルターもスポンジフィルターもぬれたままで使用しないでください。

仕様

使用電源 ……………AC100V 50/60Hz	本体寸法 ……………幅 250× 高さ 1160× 奥行 130mm [スティック状態]
消費電力 ……………450W	本体質量 ……………約 2.0kg [スティック状態]
吸い込み仕事率 ……最大85W	電源コード長 ……………約 5.0m
	付属品 ……………すき間ノズル

保護装置について

次のような場合、モーターの加熱を防ぐために自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動停止します。

- ・ フィルターが目詰まりしている場合
- ・ すき間ノズルで長時間運転し続けた場合
- ・ 夏季など室温が35℃を超えるようなとき
- ・ ダストケースにゴミがいっぱい状態で運転し続けた場合
- ・ 吸込口や排気口がふさがった状態で運転し続けた場合
- ・ 吸込口にゴミが詰まったまま運転し続けた場合

運転が停止した場合は、まず本体電源を「○/OFF」にした後、電源プラグをコンセントから抜き、涼しい場所に置いてください。

※ ゴミの詰まりやフィルターが汚れている場合は、ゴミを捨ててフィルターのお手入れをしてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になれます。

故障かな？と思ったら

※ 修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは？	調べるところ	対処法
スイッチを入れてもモーターが回転しない	電源プラグが外れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	保護装置が働いていませんか。	「保護装置について」をご覧ください、処置を行ってください。
吸込力が弱い	ダストケース内にゴミがいっぱいたまっていますか。	ゴミを捨ててください。
	フィルターにゴミが付着していませんか。	フィルターのお手入れをしてください。
	湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	ゴミを捨ててください。
運転が止まってしまう	保護装置が働いていませんか。	「保護装置について」をご覧ください、処置を行ってください。
不快な臭いがする	アウターフィルターとスポンジフィルターの乾燥は充分ですか。	陰干しで充分乾燥させてください。
	ゴミがいっぱいに詰まっていて本体が熱くなっていますか。	ただちに使用をやめて、電源を切り、コンセントを抜いてください。弊社修理ご相談センターへご連絡ください。
	湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	ゴミを捨ててください。

アフターサービスについて

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

1. 保証書

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または弊社「修理ご相談センター」に修理をご相談ください。

○保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か弊社「修理ご相談センター」までお申し出ください。

○保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理をさせていただきます。お買い上げの販売店か弊社「修理ご相談センター」にご相談ください。

4. アフターサービスについてご不明の場合

弊社「修理ご相談センター」にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室へ**

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日9:00~17:00 土曜9:00~17:00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センターへ**

電話受付 **048-992-3970** 平日9:00~17:00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

保証書

【持込修理 無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または磨耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社「修理ご相談センター」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名 スティッククリーナー				★お買い上げ日： 年 月 日	
型番	SOJ-SA45E-W SOJ-SA45E-B	品番	07-3727 07-3728	保証期間：本体 1 年間（お買い上げの日から）	
お客様	★お名前 様				
	★ご住所 〒				
				★お電話 ()	
販売店	★住所・店名・電話			修理メモ	
印					

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。（販売証明シール、領収書等は有効です。）

- この保証書は、本保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には本保証書記載の内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理致します。商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。又、お買い上げ日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買い上げ販売店にお申し出ください。本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社「修理ご相談センター」にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

 **株式会社 オーム電機**
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は **修理ご相談センターへ**
電話受付 **048-992-3970** 平日 9:00～17:00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室へ**
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話受付 平日 9:00～17:00 土曜 9:00～17:00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

※本品の仕様・外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。

07-3727/28A